

事業番号	事務事業名	生活改善センター臨時管理費	所管課名	生涯学習課	令和 2 年度課長名	黒瀬 豊
06376	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	生涯学習係	担当者・シート作成者	岩谷 理恵子
	施策名	32 生涯学習の推進	根拠法令等	鏡野町生活改善センター条例・鏡野町生活改善センター条例施行規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 <small>(令和2 年度～ 令和3 年度)</small> <input type="checkbox"/> 単年度のみ	令和3年度に大生活改善センター改修工事を控えており、設計委託業務を行った。工事概要:屋根・外壁・玄関・テラススタイル・天井・照明器具LED器具に改修。	昭和56年4月 生活技術の改善普及を図るため大生活改善センターを設置され、当初は公民館大分館と位置づけられ現在は主に大地区で活用されている

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 大生活改善センター	→ ア 大生活改善センター	カ所	見込 実績			1 1	1	
イ 地区住民	→ イ 地区住民人口	人	見込 実績			55 53	55	
ウ	→ ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 機能向上・施設維持を行う	→ ア 年間利用回数	回	目標 実績 達成率			55 51 92.7%	60	#DIV/0!
イ	→ イ 年間利用者数	人	目標 実績 達成率			1,000 691 69.1%	600	#DIV/0!
ウ	→ ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 委託契約	→ ア 委託数	件	目標 実績 達成率			1 1 100.0%	1	#DIV/0!
イ	→ イ		目標 実績 達成率					
ウ	→ ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01 一般会計		款 10 教育費		項 06 社会教育費		目 03 社会教育施設費		大事業 中事業 01 76 生活改善センター臨時管理費					事業番号
	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算 (千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	06376
国庫支出金				9,000			国庫支出金				9,000			
県支出金							県支出金							
町債							町債							
その他特財							その他特財							
一般財源			770	4,269		770	一般財源			770	4,269		770	
合計	0	0	770	13,269	0	770	合計(A)	0	0	770	13,269	0	770	
財源名称					従事正職員人数					1	1		1	
					延べ業務事務時間					20	50		20	
					人件費計(千円)(B)			0	0	67	168	0	67	
	最終予算額		770 千円	予算執行率		100.0%	トータルコスト(A+B)				837	13,437		837
主な 支出事業内容 (予算)	委託料 770 千円					主な 支出事業内容 (決算)	委託料 770 千円							

事業番号	06376	事務事業名	生活改善センター臨時管理費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	---------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	老朽化により施設全体の環境が悪くなっていた。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯	簡易な修繕で対応していた。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?	屋根の改修による雨漏りの改善、玄関タイルの貼替など地区長及び地区住民からの意見があった。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 地区住民が活動する拠点施設の改修に伴う設計業務委託であり、施設体系に結びついている。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 町管理の施設についての設計業務委託であることから妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 施設利用の大半は地域住民であり適切である。
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 指定管理者を含めた協議を行っており、目標水準に達している。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 施設の維持管理には必要な改修であるため休止はできない。
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)	
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 施工方法については協議を重ねており改善の余地はない。
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 既存構造は変えず施設の改修のために行うため削減余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 設計については業務委託しておりこれ以上の削減はできない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 利用者の大半は地域住民であり、公平・公正が保たれている。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果	② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																						
A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	設計業務委託の完了により来年度改修工事を実施することで施設維持が行える。																						
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	④ 担当課としての事業の方針																						
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題	(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																						